

Microsoft 365 内の不要なデータを削除してください

Microsoft 社が仕様変更し、Microsoft 365 のデータ保存容量について、立命館学園全体の総使用容量に対して制限値が設けられます。

これにより、OneDrive やメールの保存容量が学園の共通資源となったため、全ての学生・教職員一人一人の協力が必要です。

教育研究に Microsoft 365 をより活用するために、不要なデータを削除し、容量消費を抑えてください。

1. 対象サービス： OneDrive、Teams、メール (Outlook)

2. 不要データの削除および容量消費の抑制方法

OneDrive/Teams

- 学習・教育研究活動に関係のないデータ、不要なデータを削除してください

[Onedrive の使用容量を確認してファイルを削除する](#)

- PC フォルダのバックアップ対象を見直してください

スマートフォンのカメラのバックアップ設定を削除してください

[PC やスマートフォンの OneDrive バックアップ設定を解除する](#)

メール (Outlook)

- 古いメールなど不要なメールを削除してください

[不要なメールを削除する](#)

- ファイルを添付しないでください (特に一斉配信やメーリングリストでのファイル添付)

[メールのファイル添付を使わずファイルを共有・回収する](#)